

富津市創生会議 会議録 (要旨)

1 会議の名称	第1回「富津市創生会議」
2 開催日時	平成28年5月24日(火) 午前9時30分～午前11時45分
3 開催場所	富津市役所4階 401会議室
4 審議等事項	1 会長及び副会長の選出について 2 総合戦略実行計画策定方針(案)について 3 平成27年度繰越明許地方創生加速化交付金事業について 4 地域再生法の一部を改正する法律の概要について
5 出席者名	富津市創生会議委員(14名) 浅野 隆、稲村 重夫、岩沢 宏幸、神田 ミヤ子、 櫛田 直也、坂田 慶子、佐々木 ゆき江、鈴木 裕士、 鈴木 眞廣、武次 治幸、永田 武憲、並木 邦明、 早見 秀一、森田 泰彰 事務局(8名) 市長 佐久間 清治、総務部長 小泉 義行、 総務部次長 池本 幸司、企画課長 重城 祐、 企画課企画課長補佐 木村 美文、 企画課主任主事 國吉 功二、企画課主任主事 赤井 聖、 企画課主事 牧野 圭吾
6 公開又は非公開の別	公開・一部公開・非公開
7 非公開の理由	富津市情報公開条例第23条第 号に該当 (理由)
8 傍聴人数	2人(定員 10人)
9 所管課	総務部企画課企画係 電話 0439-80-1223
10 会議録(発言の内容)	別紙のとおり

第1回「富津市創生会議」会議録

発言者	発言内容
	<p>1 開会</p> <p>2 委嘱状交付</p> <p>3 市長あいさつ</p> <p>4 委員及び職員の紹介</p> <p>5 議題</p> <p>(1)会長及び副会長の選出 下記のとおり会員の互選により選出 会長 武次 治幸 副会長 岩沢 宏幸</p> <p>(2) 総合戦略実行計画策定方針（案）について 会議録の確定について 会長の指名した委員による承認を採用 第1回会議の署名人は下記のとおり 浅野 隆委員、稲村 重夫委員</p>
事務局	資料3から資料5-4に基づき説明
鈴木（眞）委員	地域づくりネットワーク事業について説明いただいた。どのような経緯があって予算化に至ったのか。市民側から予算化してほしいなどという声があったのか。
事務局	毎年度、3団体を対象にした予算を計上しており、広報ふつつ等で交付要綱に合致した事業の提案を公募している。
鈴木（眞）委員	市民が主体となって事業化に至ったと解釈してよいのか。
事務局	例えば、NPO 法人ふるさと壺燈会、富津フンチ愛好会に関して言えば、市民側から事業提案があつて採択に至っている。
鈴木（眞）委員	総合戦略では、市民との協働が柱となっている。市民をどう育てるのが重要。いきなり地域で何かをしようとしても、なかなかできることではないため、小中学生の頃から地域活動等へ参加する経験が大切であるとする。富津市だけではないが、地域活動等へ参加しにくい、学校に閉じこもっているように思う。市民が市民として事業に関心を持ってもらえるような働きかけが必要だと思ふ。

事務局	<p>大人になってからでは、大変難しいことである。</p> <p>昨年度の市民委員会の中で、自治会長を知らない、自治会の取組を知らないなどという話があった。やはり、子供の頃から地域と交流を図ることが大事だと考えている。富津市を好きになる取組を学校の教育方針の中に取り入れ進めている。</p>
鈴木（眞）委員	<p>例えば、防災訓練について言うと、参加している中学生は避難者になってしまっており、助ける側の役割を担っていない。中学生になるとある程度のことはできるので、助ける側であってもよいと思っているが、活かしていない。市民が主体となることが、地域を好きになることにつながるのではないか。</p>
会長	<p>地域の仕組みづくりが重要である。</p>
鈴木（裕）委員	<p>バリ島との交流の際に、ボーイスカウトに協力してもらったが、子供達が主体となって力になってくれた。子供の目線に立って、「カッコいい」などと思えることが参加につながるのでは。大人になってプラスになるような、子供が育つ場づくり、参加できる場が必要である。</p>
鈴木（眞）委員	<p>お祭りの時期になると、子供たちは地域の人たちにお囃子を教えてもらおうが、これは他にはない非常によい経験で、学校以外の場で何かを習うという場は、お囃子を習うことくらいしか残ってないように感じる。大人にかっこよさを感じる場は貴重であるため、他に同じような交流があると非常によい。</p>
永田委員	<p>大堀2区では防犯パトロールを行っており、20名程度で活動しているが担い手が増えない。他に交通安全活動、防災訓練を実施しているが、参加者が増えない。参加者を増やしたいという思いがあるが、資料5-3にある補助金は活用できるのか。</p>
事務局	<p>資料5-3の目的に該当すれば対象となるが、永田委員の話だけでは該当になるか判断はできない。</p>
永田委員	<p>資料5-3の目的について、抽象的な記載であるため、もっと具体的な交付要件等を記載した方がよいと思う。</p>
浅野委員	<p>総合戦略の実行部隊の視点からすると、具体的な提案をする場合に資料5-2にある担当課に直接伺った方がよいのか。</p>
事務局	<p>まずは、企画課に相談してもらいたい。</p>
稲村委員	<p>例として資料5-3の地域づくりネットワーク事業を出しているが、他の事業については、いつ頃見ることができるのか。</p>
事務局	<p>資料5-2に記載しているH28年度予算事業ごとに資料5-3を作成す</p>

	<p>る。8月に開催する第2回富津市創生会議までにお示しする予定である。また、本日の会議では、資料5-3を例にしている計画書を作成することについて、この様式で過不足等がないかについて意見をいただきたい。</p>
鈴木（眞）委員	<p>市民との連携が幹であると考え。事業の評価ではなく、大きな幹から見ての成果を考えなければならないと思っている。</p>
榎田委員	<p>現状の共通認識を得るため、事業の背景の記載が必要である。事業成果については、数字に表しにくい成果をどのように表し評価するのか。市民が感覚的に評価しやすいものが必要である。</p>
鈴木（眞）委員	<p>「自分の暮らす地域を好きになる」とはどの程度なのか。地域に自分の役割があるということも地域が好きになることの一つだと思う。その思いなどを事業の中で精査できたらよいと思う。</p>
鈴木（裕）委員	<p>P D C Aサイクルの中で、事業に対するチェックは、どのタイミングで実施するのか。</p>
事務局	<p>8月に開催の第2回富津市創生会議にて評価を実施する予定である。平成27年度決算がまとまった段階でチェックを実施するとともに、総合戦略の実行計画に記載の31年度までの事業について意見をいただく。チェックいただいたご意見を来年度予算に反映させるというサイクルとなる。</p>
会長	<p>すべての事業をチェックするのは大変だ。方法の工夫が必要である。</p>
早見委員	<p>事務局にお願いだが、議事進行をスムーズにするため、各議題の焦点について、議論の冒頭に発言いただきたい。</p>
事務局	<p>承知した。</p>
	<p>～ 休 憩 ～</p>
事務局	<p>議題（2）に係る補足として、資料5-3と資料5-4の関連性について、資料5-4は事業の基本的な内容を記載したもの。資料5-3の総合戦略実行計画書については、資料5-4から抜粋したものとなる。事業の実施背景については、資料5-4で見ていただくこととなる。</p> <p>また、感覚的な数値化できないものの成果の記載については、検討させていただくが、成果目標は総合戦略に記載しているKPIである。</p>
榎田委員	<p>資料5-4にある事業実施の背景については、需要が数値化されて記載されているとなおよい。なぜ富津に必要なのかがわかるような記載があるとよい。</p> <p>数値化できないものについては、各分野の専門家などの所見を記載できる欄を設けたらどうか。</p>

事務局	<p>(3) 平成 27 年度繰越明許地方創生加速化交付金事業について</p> <p>資料 6 に基づき説明</p> <p>(質疑等なし)</p>
事務局	<p>(4) 地域再生法の一部を改正する法律の概要について</p> <p>資料 7 に基づき説明</p>
鈴木（眞）	<p>子育てに関して言うと、都会は田舎と比べて疲弊しており、田舎で子育てしたいと思う人はいて、そこから田舎暮らしをしたいと思う人もいる。その声を総合戦略などに盛り込む必要がある。</p>
鈴木（裕）委員	<p>地方創生推進交付金について、現段階で富津市はどう考えているか。</p>
事務局	<p>申請までに非常に短い期間となっており、交付要件である政策間連携、広域連携、官民連携かつ自立性、実効性等を包含するのは非常に難しい。現実的にできることから取り組んで行きたい。また、法律に位置づけられた交付金であるため、今年度限りではないと考えている。</p>
並木委員	<p>地方創生推進交付金を受けるには、地域再生計画の策定が必要となるが、富津市ではこれから策定することになるのか。</p>
事務局	<p>これから新たに策定することとなる。</p>
事務局	<p>(5) その他</p>
神田委員	<p>第 2 回創生会議は、どのような内容になるのか。</p>
事務局	<p>資料 3 に記載のとおり、平成 27 年度決算の評価・改善について意見をいただく。</p> <p>また、総合戦略実行計画（案）についてのご意見をいただく予定である。</p>
会長	<p>坂田委員、佐々木委員、他に何かあるか。</p>
坂田委員	<p>特になし。</p>
佐々木委員	<p>特になし。</p>
会長	<p>以上をもって第 1 回創生会議を終了する。</p>
事務局	<p>第 2 回富津市創生会議の開催について</p> <p>8 月 19 日（金）午後 2 時から開催する。</p>

	(終了時刻 午後 11 時 45 分)
--	---------------------

以上